

## 第3回国連防災世界会議 障害関連及び日本財団関連イベント日程

### 《日本財団の主な関連事業・イベント》

#### 【会議全体】国連防災世界会議における障害者アクセシビリティ支援事業

第3回国連防災世界会議(WCDRR)およびその準備プロセスに障害者が参加し、彼らの視点と経験が確実に反映されるように、準備会合と本会議におけるバリアフリーの確保および情報保障の提供、障害者の参加招聘とセッションの開催、成果文書のアクセシブル・フォーマットによる発行等を、日本財団が国連国際防災戦略事務局(UNISDR)に助成して実施する。

#### 【関連事業】シンポジウム「障害者の視点からのコミュニティ全体で備える防災まちづくりへの提言～ポスト2015インクルーシブ防災」

- ・主催：日本財団、仙台市、仙台市障害者福祉協会
- ・場所：TKP ガーデンシティ仙台 ホールB
- ・日程：3月17日
  - 9:30-9:50 開会式（笹川陽平・日本財団会長開会挨拶）
  - 9:50-12:00 第一部「障害者の視点からの防災まちづくりへの提言」（話題提供とシンポジウム）
  - 13:00-15:00 第二部「コミュニティで備えるインクルーシブ防災」（パネルディスカッション）
  - 15:00-15:15 閉会

#### 【本体会議】ワーキングセッション「万人のためのインクルーシブ防災における、率先した障害者の参加」

- ・主催：国連
- ・場所：仙台国際センター（Exhibition Hall 1）
- ・日程：3月17日 16:00～17:30（予定）
  - ・開会挨拶（笹川陽平・日本財団会長）
  - ・パネルディスカッション
    - － 障害インクルーシブな防災および開発目標の好事例（議論、政策、実践）
    - － インクルーシブな地域防災（障害当事者／地域行政による経験共有）
    - － 減災、復興における物理的／情報アクセシビリティ
  - ・障害インクルーシブな地域防災とポスト兵庫行動枠組み（HFA2）の実施に向けた国際パートナーシップと行動の呼びかけ
  - ・総括

#### 【笹川防災賞授賞式】

- ・主催：国連国際防災戦略事務局（UNISDR）
- ・助成：日本財団
- ・場所：仙台国際センター（Main Hall）
- ・日程：3月17日 18:30～20:30
  - 18:30-19:30 授賞式 19:30-20:30 カクテルレセプション

## 《日本財団の障害関連共催イベント》

### 3月13日（金）【準備会合】障害者インクルーシブ防災に関する Indicators についての議論

時間：14:30-18:30 18:30-19:30(closed session)

場所：仙台国際センター（Main Hall）

### 3月15日（日）

#### 【関連事業】DESA フォーラム

「障害インクルーシブな国際防災枠組とその実施に向けた、新たなパートナーシップによる行動」

（於 東北大学 B200 講義室）

主催：UN-DESA（国連経済社会局）

共催：日本財団

10:00-11:00 開会

11:00-13:00 円卓討論 ・東日本大震災を含む過去からの教訓  
・ポスト兵庫行動枠組（HFA2）を障害インクルーシブに強化すること

13:00-14:00 昼休み

14:00-16:00 円卓討論 ・ポスト兵庫行動枠組み（HFA2）の実施に向けた  
国際パートナーシップと行動の呼びかけ

16:00-17:00 閉会 提言・報告の採択

### 3月16日（月）

#### 【関連行事】陸前高田市「高齢者・障がい者と防災シンポジウム」

「復興の力：ノーマライゼーションという言葉のいないまちづくりに向けて」

（於陸前高田市コミュニティホール）

主催：国連開発計画（UNDP）、JDF、陸前高田市

共催：日本財団

13:00 開会挨拶とスピーチ（主催三者、シンガポール政府など）

・陸前高田市アクションプラン発表

・パネルディスカッション

パネリストに石井靖乃（日本財団 BHN チーム上席チームリーダー）

15:30 閉会